

## 平成 24 年度第 1 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 24 (2012) 年 5 月 16 日 (水) 14:00~17:15
2. 場 所 関西学院大学大阪梅田キャンパス (アプローズタワー14 階 1402 教室)
3. 出席者 (敬称略、順不同)

大阪大学附属図書館	家住 久子
関西学院大学図書館	兄井 栄子
同志社大学図書館	原 健治
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
神戸市外国語大学学術情報センター	飯島 祐子
追手門学院大学附属図書館	高畑 悦子
京都産業大学図書館	真部 理恵
奈良県立医科大学附属図書館	鈴木 孝明
関西福祉科学大学図書館	田原 里香子
京都大学人間・環境学研究所図書館	塩野 真弓
(オブザーバー)	
大阪大学附属図書館	奥田 正義
京都府立医科大学附属図書館	枚田 眞紀子
大阪工業大学図書館	田村 俊明
近畿大学中央図書館	鹿田 昌司

### 4. 配付資料

- 資料 1 開催通知
- 資料 2 平成 23 年度第 6 回能力開発専門委員会議事録 (案)
- 資料 3 平成 24 年度能力開発専門委員会開催日程検討資料
- 資料 4 大学図書館近畿イニシアティブ
  - 4-1 運営委員会規程
  - 4-2 概要・組織構成図
  - 4-3 能力開発専門委員会規程
  - 4-4 能力開発専門委員会 委員一覧 (仮)
- 資料 5 平成 24 年度初任者研修について
  - 5-1 受講者名簿
  - 5-2 申込者が記入した記述の一覧表
  - 5-3 当日受付用紙(参考)
  - 5-4 講師一覧 (許諾回答を含む)
  - 5-5 配付資料について (構成案)

- 5-6 役割分担表
- 5-7 講師・主催者一覧表
- 5-8 初任者研修関係スケジュール
- 5-9 収支リスト
- 5-10 領収証（参考）
- 5-11 アイスブレイクについて
- 5-12 情報交換会について
- 5-13 研修会当日講師・委員行動一覧表
- 5-14 平成 22 年度初任者研修の反省
- 資料 6 平成 24 年度初任者研修運営委員会提出関係書類一式【確定】
  - 6-1 企画提案書（企画提案）
  - 6-2 費用概算（企画提案）
  - 6-3 開催通知（募集資料）
  - 6-4 募集要項（募集資料）
  - 6-5 日程表（募集資料）
  - 6-6 受講申請書（募集資料）
  - 6-7 機関別推薦書（募集資料）
  - 6-8 同意書\_参加者（募集資料）
  - 6-9 受講決定通知\_加盟館（受講決定）
  - 6-10 受講決定通知\_賛助会員（受講決定）
  - 6-11 選考結果（お断り連絡）（受講決定）
  - 6-12 受講者への連絡（受講決定）
  - 6-13 受講者アンケート（研修会当日配付）
  - 6-14 個人用許諾書（講師依頼）
  - 6-15 委嘱状\_個人\_原田講師（講師依頼）
  - 6-16 委嘱状\_個人\_図書館員（講師依頼）
  - 6-17 委嘱状\_機関\_大学宛（原田講師依頼）
  - 6-18 委嘱状\_機関\_大学宛（図書館員講師依頼）
  - 6-19 講師同意書\_個人用
  - 6-20 講師同意書\_機関用
  - 6-21 講師一覧
- 資料 7 加盟館以外からの研修参加について（運営委員長裁定）
- その他 ワークショップ関連資料

## 5. 議 事

### 1) 開会

今年度もひきつづき土屋委員が主査を務めることが確認された。ついで平成 24 年 6 月からの新委員 3 名を含めた出席者の自己紹介が行われ、前回議事概要の確認が行われた。

### 2) 平成 24 年度「初任者研修」について

6 月 28 日・29 日に開催される「初任者研修」について、配付資料に基づき検討および確認を行った。

#### ① 応募状況について

- ・5 月 10 日（木）までの応募者が 35 機関 62 名（全員両日参加希望）であることが報告された。募集人数の 50 名を上回るが、会場の広さに余裕があること、ワークショップの講師からも了解を得られたので、全員受講許可して問題ないことが確認された。主査より運営委員長へ報告後、飯島委員より受講決定通知を送ることとなった。受講決定通知には、資料 6-12 を添付する。
- ・応募者の参加資格区分につき、実情と異なるケースが散見された。応募者が経験年数に前職を含めて記入した可能性が指摘され、募集要項の「研修対象者」掲載の文言を次回の初任者研修時には見直したほうがよいという意見が出た。
- ・受講人数の増加にともない、ワークショップのグループ分け・時間配分等について高畑委員より原田講師に確認することとした。
- ・受講者の自己紹介等のデータを講義の参考にしてもらうため、各講師に講師担当からデータを送信することとした。

#### ② 役割分担表について

- ・一部委員の交代に伴い、以下のとおり分担の見直しを行った。

役割		担当者
運営委員会連絡担当		土屋
議事録担当		塩野
会計担当		家住・塩野
講師担当		鈴木
研修者担当		真部・枚田
会場担当		家住・田村・真部・田原
配付資料担当		家住
情報交換会・アイスブレイク担当		田原
当日受付担当		田原・真部・枚田・塩野
司会担当		土屋
記録担当	写真・音声・映像	原
	アンケート	鹿田

③ 当日配付資料について

- ・冊子体資料の部数は当初予定の 110 冊から変更しないこととした。
- ・表紙と間紙の紙色の候補を決めた。
- ・運営委員長課題提起について、冊子体資料への掲載希望を確認することとした。
- ・資料 4-2 と 賛助会員リストの最新版を主査が事務局より入手することとした。
- ・スライドのハンドアウトは白黒で 1 枚 6 面割付であることを講師担当から講師に伝えてもらうことにした。
- ・会場校である大阪大学で食堂マップとアンケート用紙を 70 部、原田講師からの当日配付資料（あれば）を 110 部用意することとした。
- ・広告掲載には現在 4 社より応募があり、原稿は 5 月 25 日にイニシア事務局から到着予定であることが確認された。

④ アイスブレイク・情報交換会について

- ・田原委員よりアイスブレイク・情報交換会のゲームについて説明があった。可能であれば名札にフリガナを入れてほしいとの依頼があった。
- ・アイスブレイクの景品として用いる大学（図書館）オリジナルグッズを、各委員が次回委員会に 1 機関 5 つ程度準備して持ち寄ることになった。
- ・アイスブレイクのじゃんけんゲームを枚田委員、真部委員が補助することになった。
- ・情報交換会の最初の挨拶は奥田運営委員（大阪大学附属図書館事務部長）が担当し、最後の挨拶担当は次回委員会までに検討することとなった。

⑤ その他

- ・報告書等への掲載について一部不許可の講師の方がいるので、記録等に当たっては注意することが確認された。
- ・受講者名簿にグループワークの班名を入れておくことになった。座席は 1 日目は自由、2 日目は班別で座ってもらうことになった。
- ・塩野委員より、収支リストについて各担当部分を確認してほしいとの依頼があった。
- ・グループワークで使用する模造紙や筆記用具類の調達準備を家住委員がすることになった。
- ・マイクランナー・タイムキーパーを田原委員・真部委員・田村委員が交代で担当することになった。講師の水の交換は、枚田委員が担当することになった。
- ・6 月 29 日は大阪大学附属図書館総合図書館が休館になるので、通用口から入ってもらうよう、28 日に受講者へアナウンスすることになった。29 日の講師にも講師担当から連絡することになった。
- ・研修の閉会挨拶は鈴木委員が担当することになった。

- ・運営委員の研修会、情報交換会参加予定について、主査が事務局に確認を依頼することとした。
- ・研修当日の能力開発専門委員の要員派遣状の要・不要について確認がおこなわれ、主査から事務局に発行を依頼することになった。
- ・情報交換会領収証は50音順に並べ、予備として白紙のものを用意しておくこと、今回は賛助会員の領収証が必要であることが確認された。
- ・研修終了直後の第3回委員会で、活動報告書の文案をまとめておくよう高畑委員より提案があった。
- ・資料5-14平成22年度初任者研修の反省を次回委員会までに各自が目を通しておくこととした。
- ・第2回能力開発専門委員会を6月26日（火）14：00から大阪大学附属図書館総合図書館6階研修室で開催し、研修会場の下見と次の準備を行うこととした。
  - ・当日配付資料の準備
  - ・アイスブレイクの景品の準備
  - ・グループワークで使用する筆記用具類の調達

### 3) 加盟館以外からの研修会への参加について

今回の初任者研修に加盟館以外からの応募の打診があったが、結果的に今回は応募に至らなかった。加盟館以外からの研修参加の扱いについて、運営委員会へ原案の提出を求められているので、引き続き今後の委員会で検討することとなった。

以 上